

子どもたちが自分たちの力でつくる！

えがおいっぱい秋祭り ニュース



自分の好きなこと・自分の得意なこと

全校をたのませよう

令和5年10月25日 No4
京丹後市立 峰山小学校

子どもたちのアイデアや話し合いを大切にしています

昨年度の「スマイル秋祭り」の経験もあり、子ども達が主体的に活動する姿が多く見られます。教職員は指導しすぎないように見守ったり、必要な支援をしたりしています。「えがおいっぱい秋祭り」という名前に変わっても、自ら挑戦し、考え、話し合い、力を合わせて問題を解決していく力を子どもたちに付けたいという思いは変わりません。そして、その力が確実に付いてきていると実感しています。

子どもたちがつくっているコーナーを紹介します～その1～

えがおハッピーまつり

コーナーの中でさらに小グループに分かれています。

「ハラハラドキドキくじ」
「ハッピーハッピーしゃてき」
「わくわくさかなつり」
「もぐらをぶちたおせ」の4つです。



おばけ教室

えがお活動でも大人気のおばけやしきです。作る人が変われば内容も変わります。怖さをレベルアップしてみんなに楽しんでもらいます。



レッツわくわくめいろ

教室全体を使った大きな迷路に入って楽しむか、手づくりの小さな迷路で楽しむか、2種類の迷路を楽しめます。



全員集合 ミネバパレード

いろんなキャラクターに仮装した姿でパレードをします。どんなキャラクターが登場するかは当日のお楽しみです。



峰小ミュージック

各コーナーを盛り上げるために、音楽をかけます。各コーナーからどんな音楽を流してほしいかリクエストを聞いて曲を集めています。ワクワクする曲、ドキドキする曲、雰囲気を出すために各コーナーを回って情報収集しています。

